



夢清らかに 今庄っ子

今庄小学校 学校だより 第23号 ~ 令和5年7月14日

通知表を生かす

火曜日は1学期の保護者会です。授業参観、個人懇談よろしくお祈いします。個人懇談において通知表をお渡ししますが、通知表を見ることは、子供にとっても保護者にとっても、楽しみであり不安でもあることと思います。通知表は、子供の学習や学校生活の様子を保護者にお知らせすることによって、子供にやる気や意欲を持たせ、その子のよさをどのように伸ばしていけばよいかをともに考えるものです。担任は、一人一人の学習や行動の様子をしっかりと見つめ、その子のよさや可能性をよりよく伸ばしたいと願い作成しています。通知表にこめた担任の願いをしっかりと受けとめていただき、お子様のよりよい成長を促すための、学習や学校生活への意欲づけのための素材として活用してください。

通知表を生かすためのポイントをいくつかお示しします。

☆その1 通知表は、子供がよくなっていくスタートとなるものです。

通知表は、学校での生活や学習の成長過程の一つの記録です。ご家庭での気になるところについてや学級担任が「努力してほしい」と願っているところについては、個人懇談の機会などを通じて学級担任と連携をとりながら、子供に努力する具体的な内容を示すなどして励ましてください。

☆その2 子供といっしょに、話し合いながら見てください。

「よくできた」Aの数をかぞえるのではなく、「家で本読みの練習をよくしたからAがついたのよ。」とか「字を書くのが苦手なんだね。私もそうだったよ。いっしょにがんばってみようか。」というように努力の過程等の話をしながら見てください。

☆その3 いろいろな視点から子供を見てください。

よりよい人格形成をうながしていく上で参考となる、その子の個性の記録です。学級担任から示された点については、しっかりとほめ、よりよい方向に進めるように励ましてください。また、これからの家庭での子育ての手がかりのひとつにしてほしいと思います。

☆その4 兄弟姉妹との比較は、子供の自信を無くすことにつながります。

子供一人一人は、様々なよさや可能性をうちに秘め、よりよく生きたいという願いを持っています。そのため、学級担任は一人一人のよさや可能性を積極的に見出し、それを伸ばすように努めています。子供は、自分のよくないところを他と比較されることを好みません。その子のよさを認め、がんばったところをしっかりとほめ、次のステップへの励みにしていきたいものです。ほめられるのは気持ちのいいことです。ほめられることで自信が付き、次の挑戦へのファイトもわいてきます。特に、心身ともに伸びようとしている今の時期に、本人の努力をほめてあげてください。子供たちをとりまく数字に踊らされることなく、広い視野と長い目でわが子を見てやってください。きっとほめるべきことが驚くほどたくさん見つかるはずですよ。

教育図書の寄贈

先日、日本教育公務員弘済会福井支部様より教育図書の寄贈がありました。いただいた本は



「みんなが知っている企業のSDGs」「へんな生き物ずかん」「決定版 100円グッズで作ろう！遊ぼう！」「999ひきのきょうだいシリーズ」です。是非、多くのお子供たちに手に取ってもらえたらと思います。ありがとうございました。

読み聞かせ

13日に読み聞かせがありました。

〈読まれた本〉 プンブンふんちゃん うみにしずんだうす おじいちゃんのくしゃみ

